

**製品名: DARPP32 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe85489**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 32 kDa

**抗原情報**

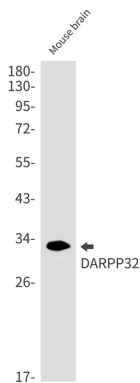
遺伝子名	DARPP32
別名	PPP1R1B; DARPP32; Protein phosphatase 1 regulatory subunit 1B; DARPP-32; Dopamine- and cAMP-regulated neuronal phosphoprotein
遺伝子 ID	84152.0
SwissProt ID	Q9UD71
免疫原	ヒト DARPP32 の合成ペプチド

**背景**

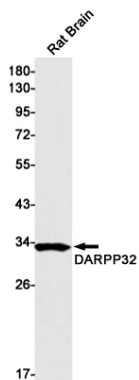
DARPP-32 はタンパク質ホスファターゼ阻害因子1ファミリーの一員です。ドーパミンおよびサイクリック AMP によって調節される神経リン酸化タンパク質です。ドーパミン受容体とグルタミン酸受容体（NMDA 受容体）の両方の刺激が DARPP32 のリン酸化の程度を制御しますが、その方向は逆です。

## 研究分野

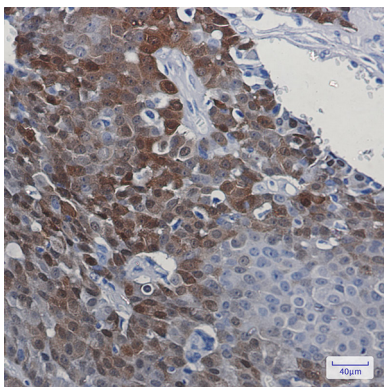
## 画像データ



DARPP32 抗体を使用したマウス脳溶解物中の DARPP32 のウエスタンブロット分析。



DARPP32 抗体を使用したラット脳溶解物中の DARPP32 のウエスタンブロット分析。



DARPP32 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。